

● 例題 2 積の表し方

教科書 p.54~56

次の式を、文字式の表し方にしたがって表しなさい。

- (1) $b \times 5 \times a$
- (2) $(x-2) \times 3$
- (3) $\frac{4}{7} \times a$
- (4) $a \times (-3) + b$
- (5) $(-1) \times x$
- (6) $x \times x \times x$

How

持ち寄りも 文字式の表し方のルール を全て覚える。

- ① Xは省略
- ② 字の積はルネイ順
- ③ 数字と文字の積は 数字・字の順
- ④ 同じ文字の積は 累乗で表す
- ⑤ $1x, -1x$ など、字にかついたら 1は省略
- ⑥ 多項式は 1つの字のまじりに考える
- ⑦ \div は Xにする。

全て覚えること

かんはる?

→ 次の問題で。

(1) $b \times 5 \times a$ } ①②
 $= 5ab$ } ③

(2) $(x-2) \times 3$ } ④
 $= A \times 3$ }
 $= 3A$
 $= 3(x-2)$

(3) $\frac{4}{7} \times a$ } ①②
 $= \frac{4}{7}a$ } ③

(4) $a \times (-3) + b$ } ①④
 $= -3a + b$ } ⑤

※ Xでつなぐ、2, 3.
 $a \times (-3)$ の部分か
 $| - |$ は表はまる。

Xの左と右を分解して

7の(5)より2は2(1)2(2)

(5) $(-1) \times x$ } ①⑤
 $= -x$ } ③④

(6) $x \times x \times x$ } ①
 $= x^3$ } ④

● 例題 3 商の表し方

教科書 p.57

次の式を、文字式の表し方にしたがって表しなさい。

- (1) $x \div 6$
- (2) $2a \div 3$
- (3) $(a+4) \div 5$
- (4) $a \div (-4)$

How 文字式の表し方のルール の ⑦ \div は Xにする。をマスクにする

$12 \div 6$
 $= 2$

$12 \times \square$
 $= 2$

← 12になにをかけるか。2にそろえるか。を考えると

$\div 6$ と $\times \frac{1}{6}$ は
 同じ!

$12 \times \frac{1}{6}$
 $= 2$

$\frac{1}{6}$ をかける。2にそろえる。

\div は Xにする ためには、わる数を **逆数** にする。

同じことをもう少し簡単に \times を持つ。

$\bigcirc \div \triangle = \frac{\bigcirc}{\triangle}$

逆数: 分母と分子を
 逆にした数

* 整数や文字の逆数

にそろえる下になる

これはわる数が分数のときは \times

(1) $x \div 6$ } ⑦
 $= \frac{x}{6}$ } ←

(2) $2a \div 3$ } ⑦
 $= \frac{2a}{3}$ } ←

数字・文字の順(わか)がわかる。
 $\frac{2}{3}a$ とはい。

(3) $(a+4) \div 5$ } ⑦
 $= \frac{a+4}{5}$ } ←

(4) $a \div (-4)$ } ⑦
 $= -\frac{a}{4}$ } ←

$a \div (-4)$
 $= a \times (-\frac{1}{4})$
 $= -\frac{1}{4}a$

$(a+4)$ 全体で
 1つわらわれる数 \times
 考える

$(a+4) \div 5$ は
 $a \div 5$ といふ。
 $= \frac{a}{5}$

符号は
 同じに合わせる
 $\frac{a}{-4} = -\frac{a}{4}$

$a+4$ の () は、分子・分母にそろえるために書かれる。